

# 徐脈およびショックを呈して救急外来を受診した患者の臨床的検討に関する研究

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 1. 研究の対象

2018年4月より2020年3月までに病院に救急搬送され、心拍数 $\leq 60$ 回/分の徐脈および収縮期血圧 $\leq 80$ mmHgのショックを呈した患者さまを対象としています。

## 2. 研究目的・方法

救急搬送された/される徐脈およびショックの患者さまを対象として、カルテよりデータを収集し、診断名に関する調査を行います。それにより、徐脈およびショックを呈する患者さまに関する疫学情報を得ることがこの研究の目的です。本研究により、救急診療における質の向上が期待できます。

研究実施期間は院長承認後より2020年9月を予定しています。

## 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

## 4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、主訴、随伴症状、検査結果（血圧、脈拍、呼吸数、血液検査、生化学検査、血液ガス、心電図、胸部X線写真、CT所見）、最終診断 等

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 救急センター 神野 敦（研究責任者）

住所：札幌市東区北33条東14丁目3-1 電話番号：011-722-1110

(2019年4月7日作成)